

茨城県トランポリン育成競技大会

<特別規則>

1. 競技方法について

個人種目とシンクロナイズド種目ともに、予選では、自由演技を1回行い、その演技点と難度点の合計得点によって、10名の決勝進出者を決定する。また、決勝の試技順は、予選得点の低い選手から順番に行う。ただし、同点の場合には、社団法人日本トランポリン協会の競技規程（FIG体操競技規則第4項）に基づいて決勝の試技順を決定する。

決勝では、自由演技の得点によって最終順位を決定する。また、この得点には、予選の得点は含まれない（持ち点0.0）。さらに、決勝演技の終了時に、同点となった場合には、社団法人日本トランポリン協会の競技規程（FIG体操競技規則第4項）に基づいて最終順位を決定する。

※同点の場合には、演技点の高い方が優遇される。

2. 採点方法について

① 上限難度

演技終了時に、演技の内容が上限難度を上回った場合には、超過された分の点数は排除されて難度点が算出される。

② 難度点のないフィートバウンス

難度点のないフィートバウンス（タック・パイク・ストラドル）については、演技構成の中に何本入れても減点は無い。

③ 実施技の規定

「膝落ち」「四つんばい落ち」は、Dクラスのみ認められる。しかし、それ以外のクラスについては、行った時点で中断となる。また、Dクラスでは、同じ技を使用しても難度点の減点はない（ダブルカウントに関わる規則は適応されない）。

3. 各連盟主催の大会への出場資格について

各連盟主催（全日本ジュニア大会、高等学校選手権大会、大学選手権大会、東日本大会）の大会に出場する場合には、県大会に出場していなければ、原則として各種大会に出場することはできない。

4. 服装について

CクラスとDクラスの場合には、女子はレオタード、男子はタンクトップとズボンを着用しなくてもよい。ただし、安全を十分に留意した服装で演技を行うこと。また、シンクロナイズド種目は服装を揃えなくてもよい。※今後は、シンクロナイズド種目の参加人数が増える傾向にあれば、上記の内容は変更になる可能性がある。

その他は、（社）日本トランポリン協会の競技規則に準じて行う。

第17回茨城県トランポリン育成競技大会 開催要項

1. 主催 茨城県トランポリン協会
2. 後援 茨城県教育委員会、茨城県体育協会、守谷市教育委員会
守谷市体育協会（予定）
3. 期日 平成20年4月27日（日）
4. 日程 8:00 開館 8:40 開会式 9:00 競技開始（予定）
5. 会場 常総運動公園体育館 守谷市野木崎 4700 番地 Tel.0297(48)5675
6. 競技 ①個人種目は、Aクラス、Bクラス、Cクラス、Dクラスの男女別で行う。
②個人種目は、自由演技を1回実施し、その得点の上位10名によって決勝を行う(持ち点0点)。
③各クラス共に下限難度および上限難度を以下のように定める。
Aクラス・・・5.1ポイント以上、8.0ポイント以下
Bクラス・・・2.5ポイント以上、5.0ポイント以下
Cクラス・・・2.4ポイント以下
Dクラス・・・宙返りなし
④シンクロナイズド種目は、Aクラス、Bクラスの男女別で行う。
⑤シンクロナイズド種目は、自由演技を1回実施し、その得点の上位10組により決勝を行う(持ち点0点)。また、難度点については以下のように定める。
Aクラス・・・3.0ポイント以上
Bクラス・・・2.9ポイント以下
7. 規則 (社)日本トランポリン協会競技規則に準じて行う。
※一部県大会特別規則を採用（別紙参照）
8. 使用器具 社団法人日本トランポリン協会認定公式競技用
ゴライアス2台(ストリングスベッド)
9. 参加資格 茨城県内に在住する個人および団体とする。
10. 参加費用 個人競技 一人 2,500円 シンクロナイズド競技 1組 2,000円
11. 表彰 各競技とも6位まで表彰する。
(1位～3位：メダル・賞状) (4位～6位：賞状)
最高演技点賞 予選・決勝の演技総合得点により決定する。
12. 申込み先 〒300-0506 茨城県稲敷市沼田 2593-10 Tel/fax029(892)2196
茨城県トランポリン協会事務局 事務局長 伊藤 直木 宛
13. 申込締切 平成20年3月27日(木) 厳守
14. 付記 大会の運営には細心の注意を払い、障害防止に努めますが、
万一の障害にそなえ、参加者全員に障害保険を付保致します。
しかし、主催者が十分に注意を払い、参加者が主催者の指示に従って
発生する不可抗力の事故につきましては、一切の責任を
負えませんので予めご了承下さい。